

みずほCustomer Desk Report 2021/02/05 号 (As of 2021/02/04)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	105.04
TKY 9:00AM	105.00	1.2040	126.40	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	105.57	1.2042	126.45	1.3647	0.7635
SYD-NY Low	104.98	1.1955	126.12	1.3698	0.7648
NY 5:00 PM	105.55	1.1961	126.26	1.3566	0.7589
				1.3673	0.7601
NY DOW	31,055.86	332.26	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,777.74	167.20	日本10年債	0.0500	0.00bp
S&P	3,871.74	41.57	米国2年債	0.1122	▲0.59bp
日経平均	28,341.95	▲ 304.55	米国5年債	0.4567	▲0.63bp
TOPIX	1,865.12	▲ 5.97	米国10年債	1.1350	▲0.25bp
シコ日経先物	28,620.00	35.00	独10年債	-0.4575	1.15bp
ロンドンFT	6,503.72	▲ 4.10	英10年債	0.4390	7.10bp
DAX	14,060.29	126.66	豪10年債	1.2310	5.00bp
ハンセン指数	29,113.50	▲ 193.96	USDJPY 1M Vol	5.25	0.25%
上海総合	3,501.86	▲ 15.45	USDJPY 3M Vol	5.78	0.13%
NY金	1,791.20	▲ 43.90	USDJPY 6M Vol	6.18	0.11%
WTI	56.23	0.54	USDJPY 1M 25RR	-0.20	Yen Call Over
CRB指数	180.24	1.20	EURJPY 3M Vol	6.33	▲0.05%
ドルインデックス	91.53	0.36	EURJPY 6M Vol	6.63	0.05%

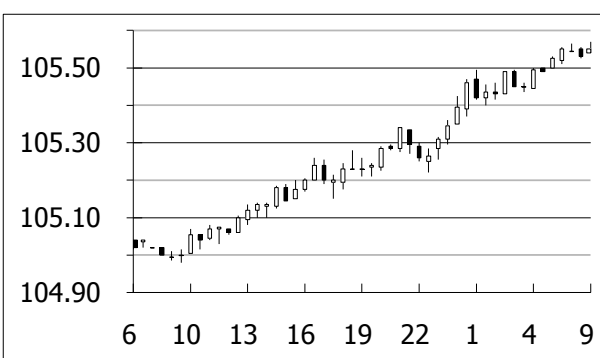
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月4日	17:30	独 マークイット建設業PMI	1月 46.6	-
	18:30	英 マークイット建設業PMI	1月 49.2	52.8
	19:00	欧 小売売上高(前月比)	12月 2.0%	2.8%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	30-Jan 779k	830k
2月5日	00:00	米 製造業受注(前月比/除輸送)	12月 1.1%/1.4%	0.7%/
	00:00	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)	12月 0.5%/1.1%	0.2%/0.7%
	03:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-
	04:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-

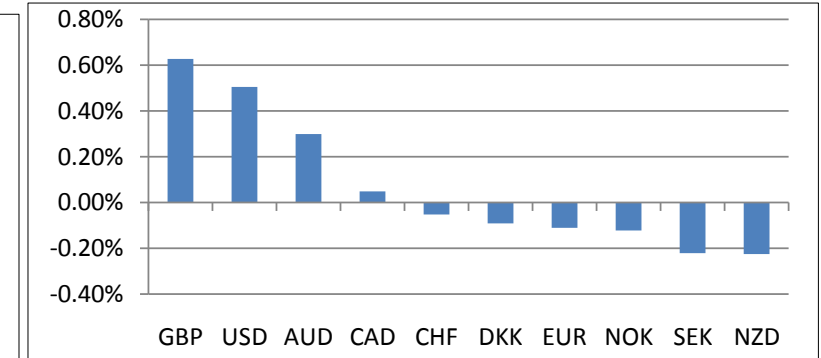
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月5日	16:00	独 製造業受注(前月比)	12月 -1.0%	2.3%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	1月 105k	-140k
	22:30	米 失業率	1月 6.7%	6.7%
	22:30	米 平均時給(前月比/前年比)	1月 0.3%/5%	0.8%/5.1%
	22:30	米 貿易収支	12月 -\$65.7b	-\$68.1b

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.30-105.90	1.1940-1.2000	126.00-126.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は上昇。米新規失業保険申請件数や12月耐久財受注など米経済指標が市場予想比改善したことを受けた米株市場の堅調さを横目に米金利が上昇する流れにドル円は一時105.57レベルと約3ヵ月ぶりのドル高・円安水準まで上昇する展開となった。もっともその後は200日移動平均線を手前に伸び悩み、105.55レベルでのクロスとなった。

本日のドル円相場については105円半ばから後半での底堅い推移を予想。引き続きバイデン政権の追加経済政策期待、ワクチン接種拡大によるコロナ収束期待などからドル買い優勢の展開が予想され、105.60レベルを上抜ければ短期筋のロスカットも巻き込みつつの一段上昇を想定しておきたい。

東京	東京時間のドル円は105.00レベルでオープン。朝方は輸入企業によるドル買いや米長期金利の上昇に支えられてドルが買われた。また、日本や中国の株安や米株先物の下落などを受けてリスク回避環境が広がったことで、午後に入ってもドル買いが続き、一時105.20円まで上昇し、昨年11月以来の高値を付けた。その後も底堅い推移で継続し105.18レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は105.18レベルでオープンし、新規手掛かりに乏しいなか、小動きに終始した。105.25レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は105円台前半でじり高推移。米金利上昇やユーロ安がドル買いがサポートされる中、105.34まで上昇し、105.25レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数が予想を下回るも、発表直後の反応は限定的だった。その後、発表された米1月製造業受注や12月耐久財受注が予想以上に改善する中、リスク選好ムードが強まり、米金利上昇・米株高が進む中、105.49まで上昇。午後ドル高基調が続く中、高値圏で小動き。午前中に何度か阻まれた105.50を突破し、105.57まで高値を更新するも、200日移動平均線手前で伸び悩み、結局105.55レベルでクロス。一方、海外市場のユーロは1.20半ばでスタートするが、ドル買い優勢の流れを受けてじりじりと下落し、1.2000レベルの攻防戦となる。下抜けるとストップロス巻き込みながら1.1983まで下落。早期の英中銀金融政策委員会でマイナス金利の早期導入に否定的な見方を示したことを受けて下落するユーロポンドが重しとなる中、売り一巡後も戻りは鈍く、1.1994レベルでオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、下値模索の展開。米金利の上昇が一巡した後もユーロが買い戻される気配はなく、1.1955まで安値を更新し、1.1961レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上遠野・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
山口	小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林
ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル	ベア
6	14